



おおさき町

# 農業委員会だより

豊かな自然が宝物 みんなで紡ぐ結いのまち  
—みんなが主役 新たな時代を開くゆめづくり—

No. 43

令和6年2月15日

●発行 大崎町農業委員会

●編集 広報編集委員会  
〒899-7305

鹿児島県曾於郡大崎町

假宿 1029 番地

電話 099(476)1111

内線 530



汎用コンバインによるソバ刈り

## 目次

農業委員研修・相続登記の申請の義務化等 …	2 P
農業と福祉の連携・農業者年金……………	3 P
最適化推進委員募集・農業委員会からのお願い …	4 P

農業委員会  
HP案内



## 鹿児島県農業委員会女性委員の総会開催

9月12日、女性委員の総会が鹿児島市内で開催され109名が出席されました。各支部および県総会は原案通り可決されました。

研修として、全国農業委員会副会長の道下和子氏による「全国農業委員会女性協議会の活動と女性登用について」と題し講演されました。

また、5人程度の班に分かれ、各テーマに沿った検討や意見発表がありました。



意見発表

## 地域別農業委員会農地最適化推進会議開催

11月29日、農地最適化推進会議が曾於市末吉総合センターで開催されました。

会議は大崎町・志布志市・曾於市の合同で行われました。現在、農業従事者の減少や耕作放棄地の増加に伴い、農用地の確保及び担い手への集積等、様々な取り組みがなされているところです。



推進会議

会議では、主に

- ①農業委員会の役割・取り組み等について
  - ②地域計画について
  - ③遊休農地対策について
  - ④農地中間管理事業の推進について
- 県農業会議等から説明がありました。

## 相続登記の申請が義務化されます(令和6年4月1日施行)

- ◆相続登記の申請は、法改正により義務化されました。義務化の施行日である令和6年4月1日以前に発生しました相続も、施行日から3年以内での相続登記を行うことが義務付けられていますことから、早めに相続登記を行いましょう。
- ◆相続等により農地を取得した場合の届け出について相続・遺産分割・包括遺贈・時効取得等により農地を取得する場合は、農地法第3条許可は不要ですが、農業委員会に届け出る必要があります。届け出は、農地の所有者が亡くなったことを知った時点から、おおむね10か月以内に行ってください。
- ◆農地を相続し、法務局への手続きが終わったら、農業委員会へ届出を行いましょう。

農業委員会定例総会では、令和5年4月～12月の間に、以下の案件を審議しました。

3条申請…	56件	1,494a	農振関係…	5件	402a	非農地証明…	9件	92a
4条申請…	1件	4a	利用権申請…	176件	5,588a	所有権移転…	9件	217a
5条申請…	25件	952a	農地中間管理権申請…	194件	4,790a			

## 全国農業新聞

見やすく！分かりやすく！  
充実した農業・農村の情報を届けます

全国農業新聞は、みなさまの立場に立って、中央・地方の情勢、営農や暮らしの情報を提供しています。お申し込みは、お近くの農業委員または農業委員会までご連絡ください。

発行日：月4回 金曜日 / 購読料：1ヶ月 700円



# 農業と福祉の連携（農福連携）

## ひふみよベースファーム大崎の取り組み

諸木大地さんは、桑の葉の生産・加工・販売をしている諸木農園の代表をされています。諸木農園では、作業していた人の高齢化により、人手不足となっていました。

就農する前は、福祉関係の仕事をされていたこともあり、令和2年に障がい者支援施設「ひふみよベースファーム大崎」を設立。就労支援を目的に、この施設を利用して障がいのある方を雇用し、桑の葉の袋詰めや農作業などの仕事をしてもらっています。また、地域改善として放置竹林の竹を利用し竹炭作りなども行っております。このように、農業と福祉をつなぐ、農福連携を実践し人手不足の解消を図っています。

障がいのある方の、それぞれの適性を見ながら、お互い協力し、仕事をしています。

諸木さんは、「農業法人と福祉事業の両方を経験しているので、両方の変え方を解っています。障がいのある方が、色々な所で働けるように、農業法人と福祉事業のパイプ役になっていきたい。」とのことでした。



桑の葉の袋詰め作業



ひふみよベースファーム大崎  
諸木農園 代表 諸木 大地さん

## 農業者年金制度について

### 農業者年金の加入資格は

- 年間60日以上農業に従事する方
- 20歳以上60歳未満の方
- 国民年金の第1号被保険者（国民年金の保険料納付免除者を除く）の方

### 農業者年金の6つの特徴とメリット

- ① 農業者なら広く加入できる
- ② 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い
- ③ 通常加入の場合、保険料の額（月額2万円～6万7千円）は自由に決められる
- ④ 終身年金。80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金がある
- ⑤ 税制面の優遇措置が大きい
- ⑥ 一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助がある

### 農業者年金受給見込額の試算（保険料月額2万円で通常加入、運用年回り2.5%の場合）

加入年齢	納付期間	性別	保険料納付額	年金額（年額）	年金受給総額
30歳	30年	男性	720万円	53万円	1,140万円
		女性		45万円	1,216万円
40歳	20年	男性	480万円	31万円	675万円
		女性		27万円	720万円
50歳	10年	男性	240万円	14万円	301万円
		女性		12万円	321万円

※年金額は65歳裁定時における年金額（年額）であり、年金受給総額は65歳での農業者年金加入者の平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の受取総額です。

# 《最適化推進委員を募集します》

募集人数：野方・持留地区 1名

業務内容：農業委員会総会への出席（毎月1回）及び活動報告書の提出  
現地調査への帯同，3条調査（農地の買受予定者等への訪問調査）  
農地のあっせん及び農政座談会等への出席  
農家への意向調査等



※応募を希望される方は農業委員会までご連絡ください。

## 農用地の適正管理を！

- ①耕作者（所有者）は，農地の適正管理を行いましょ。 （荒地にならないように）
- ②農地周辺の土手・畦道の管理を行いましょ。 （草刈後の処分も）
- ③プラウ等で深耕するときは，隣の畑との間隔を空けましょ。
- ④農業用廃プラスチック類の適正な処理を行いましょ。



草刈りされていない土手



草刈り後，処分されていない土手

農用地の  
適正管理を  
お願いします

一般通行の障害に  
ならないようにしま  
しょう

## 「地域計画」の策定に向けて

農業従事者の高齢化や後継者不足，耕作放棄地の増加などにより，5年後10年後の農業の展望が描けない地域が増えてきています。このような状況に歯止めをかけるため，農業の将来のあり方などについて協議をし，農地の効率的かつ総合的な利用を図るために策定するのが『地域計画』です。

農業委員会では，地域計画の策定に当たり，将来の農地の耕作者を示す『目標地図』の素案を作成します。地域計画は，農業を次世代に引き継ぐ大切な計画です。計画策定に向け地域のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



【広報委員】  
藤井 亨  
高橋 みよ子  
富吉 秀成  
東 義治  
徳重 幸一  
新宮 誠  
宮原 法子

編集後記  
広報委員会編集のもと、第四十三号の農業委員会だよりをお届けします。発行にあたり取材協力をいただいた皆様には心よりお礼申し上げます。  
広報委員会では、今後も経営に役立つ情報提供をしてまいりますので、ご意見・ご要望をお寄せください。